

令和7年10月8日

富塚町内会会員 各位

富塚町内会  
会長 高野 勝雄

## 令和7年度防災訓練の実施結果について

先般実施しました防災訓練の実施結果については、下記のとおりです。

### 1 日時・場所

令和7年9月28日（日曜）午前9時00分～午前11時30分 富塚会館

### 2 訓練想定

午前9時00分、大型台風11号に伴う暴風雨警報が発令され、重ねて松川の一部に決壊のおそれがあり、町内全域に警戒レベル4に相当する『避難指示』が出された。

各世帯では、避難行動はせずに「黄色い無事ですタオル」を玄関先に掲示する訓練を実施する。

### 3 訓練内容 ※別添写真参照

#### (1) 消防団による事前広報

午前9時過ぎから、町内を巡回して訓練実施の広報を実施した。

福島消防団第11分団第四部 部長・斎藤直人、団員・菅藤貴史、赤井龍哉

#### (2) 現地対策本部の設置

午前9時50分、避難勧告により富塚会館に現地対策本部を設定した。

#### (3) 避難訓練

町内会各世帯においては、「黄色い無事ですタオル」を掲示し、各班長が掲示状況を確認して現地対策本部に報告した。また、町内会六役により、「避難行動要支援者」方の「黄色い無事ですタオル」掲示状況確認や声かけ等を実施した。

※「無事ですタオル」掲示率 掲示世帯数 193世帯、41.5%

※「避難行動要支援者」安否確認 38名中 24名確認 63%（六役確認分）

#### (4) 福島市危機管理室・長谷川 仁氏（防災専門官）による講話

会館内において、演題「大雨時の行動について」講話がなされ、

- ・近年の自然災害の特徴、・洪水（松川）ハザードマップ、
- ・気象情報をもとにとるべき行動、・家庭での大雨対策（マイ・タイムライン）、
- ・町内会（地区）の対策・大雨時にやってはならないこと

等を各班長、会員、六役が受講した。

#### (5) 水嚢（すいのう）積みの実演と体験訓練

自宅が浸水危機にある場合のビニール袋、段ボール、ブルーシートを使用した水嚢の作り方、積み方について、消防署の指導を受けながら体験した。

実演：福島市飯坂消防署東出張所 消防司令補・伊藤貞雄氏、消防士・丹治詠斗氏

以上



消防団による事前広報

「無事ですタオル」掲示状況



開会・中村謙一防災部長

高野勝雄町内会長挨拶・説明

長谷川 仁防災専門官・講話

気象状況	警戒レベル	市町村の対応 (避難情報等)	住民のとりべき行動
数十年に一度の大雨	5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保 今いる場所より安全な場所へ直ちに移動
大雨	4	避難指示	危険な場所から全員避難 土砂災害警戒区域等の危険箇所等から避難
大雨の長時間～2時間程度	3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難 高齢者以外も必要に応じて自主的避難
大雨の半日～数時間前	2	防災体制	自らの避難行動を確認 ハザードマップにより自宅の災害リスク・避難情報等の把握手段の再確認
大雨の数日～1日前	1	情報連絡体制の確保等	災害への心構えを高める 非常食等の確保、非常持ち出し袋の準備

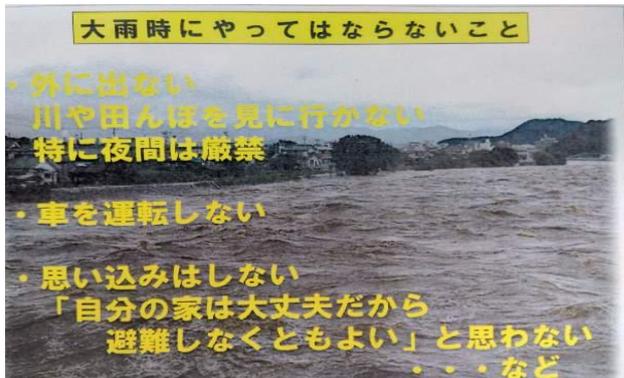
警戒レベル(1～5)によりとるべき行動



ハザードマップで事前確認(浸水予想)

時間	状況(気象情報・行政情報等)	行動等
-72h	・台風に関する気象情報	・テレビ、ラジオ、インターネット等による気象情報の確認
-48h	・大雨注意報、洪水注意報発表 ・台風に関する気象庁記者会見(今後の見通し)	・ハザードマップによる浸水想定区域の確認等 ・備蓄食料、カセットコンロ準備 ・車～ガソリン満タン
-24h	・大雨警報、洪水警報発表	・非常持ち出し袋の準備 ・自宅保全(浸水・崩落対策等) ・避難先の検討(避難所、親戚等)
-12h	・濁川 水防団待機水位到達 ・福島市 濁川流域に「高齢者等避難開始」発令	・インターネット等に濁川水位の確認 ・開設避難所確認、避難情報確認 ・高齢者避難開始(家族共々避難)
-9h	・濁川 氾濫注意水位到達 ・福島市 濁川流域に「避難指示」発令	・避難完了 (大森小学校or蓮葉叔父宅)
-3h	・濁川 氾濫危険水位到達	
0h	台風上陸・・・濁川氾濫	

「マイ・タイムライン」3日前からの自分自身の避難行動計画



大雨時にやってはならないこと

上記は講話の一部です。「福島県防災アプリ」を活用しましょう!【簡単にダウンロードできます】



福島市飯坂消防署員による水嚢積みの実演と体験訓練

閉会・肥田木陽一副会長